

第2回けいはんな「赤ちゃんにやさしい都市づくり」フォーラムに係る 協力依頼について

けいはんな学研都市は、我が国における国際的、創造的な文化・学術・研究の中核都市として重要な役割を担う中、産学公連携のもとで、「持続可能社会のための科学」の推進に向けて様々な研究が展開されております。

平成20年には、日本で初めて「赤ちゃん」の発達メカニズムを科学的に解明し、赤ちゃんの健全な発達に寄与するための「同志社大学赤ちゃん学研究センター」が立地され、その研究成果を地域で活用するため、京都府、地元市町、企業等との連携による様々な取り組みが進められているところです。

昨年は、京都府をはじめとする行政機関及び同志社大学赤ちゃん学研究センター等の連携、多くの企業の御協力のもと、第1回けいはんな「赤ちゃんにやさしい都市づくり」フォーラム開催したところ、子育て中の御家族を中心に、地元だけではなく近隣府県から1500名を超える参加をいただくなど、全国トップクラスの人口増加を記録し活力にあふれる学研都市においては、住民の方々の、子育て、赤ちゃんの健康・成長やその研究に関心が高まっているところです。

また、その際、フォーラムの継続を望む声が多く寄せられたことから、第2回けいはんな「赤ちゃんにやさしい都市づくり」フォーラムを平成22年7月24日（土）に開催することと致しました。

このフォーラムは、けいはんな学研都市において安心・安全で楽しく子育てができる「赤ちゃんにやさしい都市づくり」推進のために、子育て中の親が子供とのふれあいを深め、地域全体で支えるとともに、けいはんな学研都市における府民交流の促進と学研都市の更なる活性化を図ることを目的に開催致したいと考えております。

つきましては、御社におかれましても、本事業の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

京都府
京田辺市、木津川市、精華町
同志社大学赤ちゃん学研究センター
けいはんな学研都市活性化促進協議会
京都ベビーサイエンス研究機構